

五霞町立小学校統合及び小中一貫教育学校施設整備基本構想の概要

《はじめに》

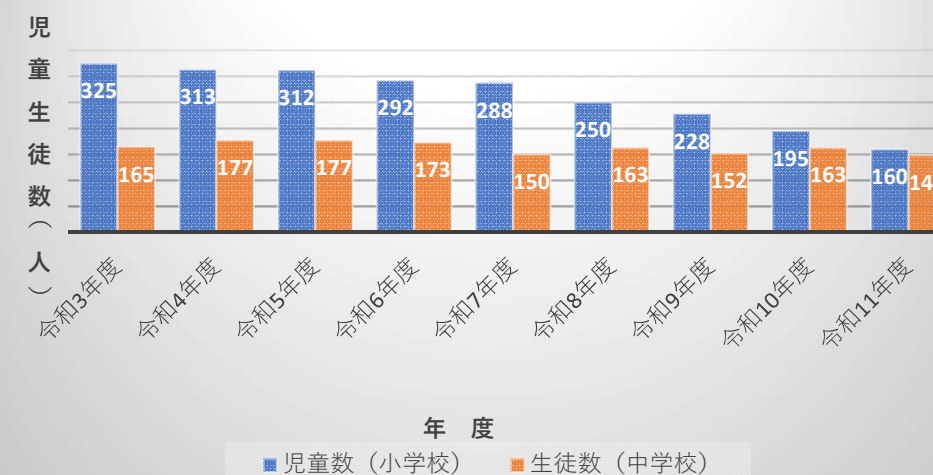
五霞町では、少子化の進行による将来的な児童生徒の減少等への対応や安心安全に学べる教育環境の整備を図るため、令和2年10月に五霞町立学校のあり方検討会（以下「検討会」という。）が設立されました。検討会から教育委員会に提出された具申書を受け、総合教育会議の協議を経て、令和2年12月、五霞町立小学校統合及び小中一貫教育基本方針（以下「基本方針」という。）を策定しました。

この基本方針に基づき、令和6年度に統合後の小学校開校を目指し、五霞町立小学校統合及び小中一貫教育学校施設整備基本構想（以下「基本構想」という。）を策定しました。

《基本方針（抜粋）》

- ☆ 新たな小学校は、五霞西小学校敷地及び五霞中学校敷地で施設を有効活用する
- ☆ より良い教育のため、隣接型小学校・中学校の形態による小中一貫教育を目指す
- ☆ 児童及び生徒への配慮、保護者及び地域住民の理解を得ながら進める

児童生徒数の推移



《基本構想の策定について》

本基本構想策定に当たっては、既存の施設の有効活用を図り、統合時及び統合後の児童生徒数の推移を考慮し必要教室数を試算し、五霞町立小学校統合及び小中一貫教育準備委員会、教職員、関係機関等から意見を収集し、整理・検討を行い、五霞町総合教育会議にて決定しました。

《主な整備内容》

- 現在の五霞西小学校の既存の施設を改修します。
- 小学生の普通教室は小学校校舎内に配置し、家庭科室、理科室等、一部の特別教室は設備の整った中学校の教室を共用します。
- バリアフリー用のエレベーターを設置します。
- 中学校と渡り廊下でつなげ、施設を有効活用し、円滑な小中一貫教育を図ります。
- 中学校武道場2階を相互の多目的スペースとして共用します。
- 現在使用していないプール等の施設を解体します。
- その他グラウンド、駐車場、フェンス等の外構工事を行います。
- 校舎改修のため、仮設校舎を建て、工期を短く、少ない移動回数により子供たちの負担を軽減します。

《統合予定敷地内の施設の現状》

学校名	五霞西小学校	五霞中学校
校舎建築年	昭和47年新築 平成12年大規模改修	【普通教室棟】平成16年新築 【特別教室棟】昭和51年新築 平成14年大規模改修 令和2年大規模改修
敷地面積	20,457㎡	39,999㎡

～今後のスケジュールについて～

令和3年度	基本構想策定	《条件・考え方の骨格となる》 ○基本構想とは、設計に先立ち、町の希望に応じた条件を検討し、基本設計に向け設計条件を整理するものです。 ○本基本構想では、五霞町立統合小学校及び小中一貫教育学校の規模、施設内容等の設計条件をまとめました。
令和3年度 ～ 令和4年度	基本設計	《設計図の基本となる》 ○大まかな仕様を決定し、基本となる設計図を作成します。
	実施設計	《詳細な設計図を作成し、工事に要する費用を算出する》 ○実施設計で詳細部分まで設計を行うことで、細かな費用が算出され、最終的な見積りと工事内容が確定します。
令和4年度 ～ 令和5年度	工 事	○開校に向け、改修工事を実施します。
令和6年度	開 校	○令和6年度の開校を目指します。